

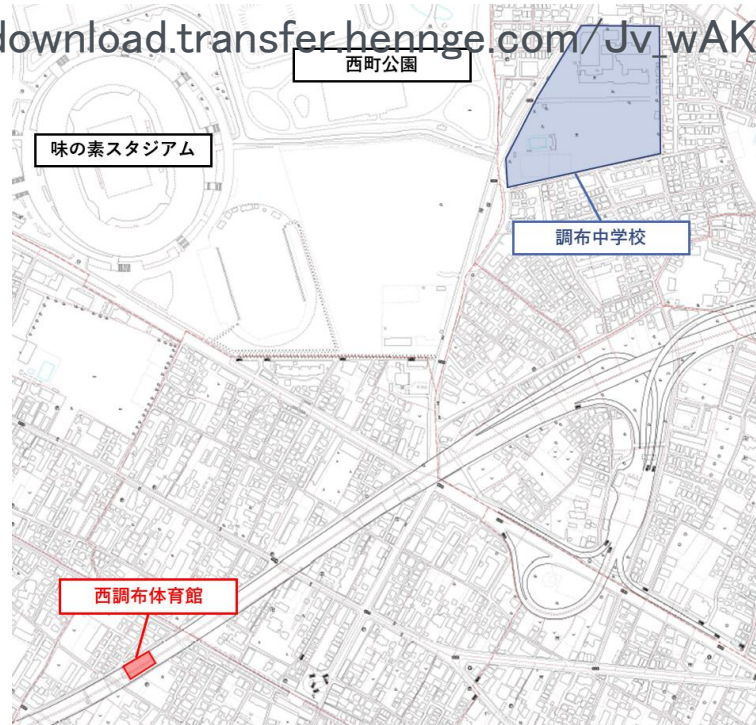
1. 西調布体育館機能移転に関する基本構想策定の背景

策定の背景

西調布体育館については、中日本高速道路株式会社による中央自動車道の耐震補強工事等に伴い、解体・撤去が必要となりますが、耐震補強工事後において既存場所で再整備したとしても、同じ規模の建物が確保できない可能性があることから、周辺の公共施設用地を活用した代替施設の建設による機能移転を視野に、様々な観点から検討を重ねて参りました。

こうした検討の中で、調布中学校敷地において代替施設を建設し機能移転すること、またその中で、学校屋内プールとの複合施設化を図ることとし、今後、西調布体育館の機能移転に関する基本構想の策定に取り組んで参ります。

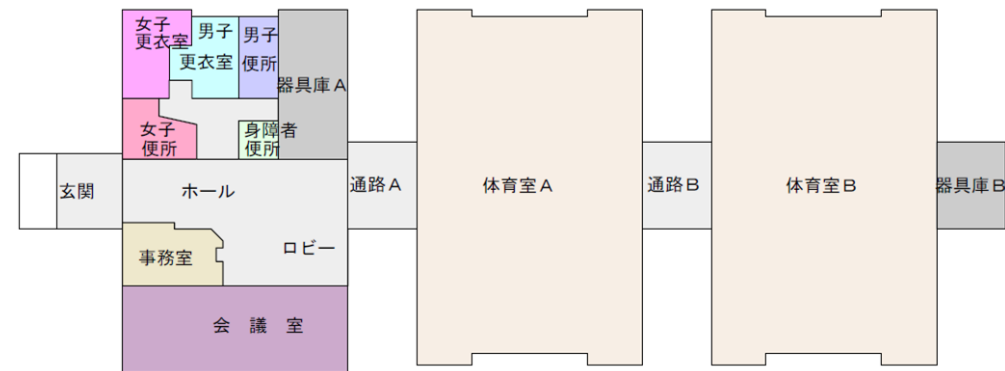
【移転元と移転先の位置関係】[https //download.transfer.hennge.com/Jv_wAKsj2TPFKh](https://download.transfer.hennge.com/Jv_wAKsj2TPFKh)



2. 西調布体育館の現況・利用実態

西調布体育館の現況

所在地	東京都調布市上石原2丁目4番地1
設置年月	昭和59年3月
アクセス	京王線西調布駅から徒歩約10分
利用種目	卓球, 柔道, 剣道, 合気道, 空手道, なぎなた, ダンス・体操等の練習・試合等（団体使用に限る）で使用可 ※バスケットボール, バレーボール, バドミントン等は使用不可
定休日	第2月曜日, 第4月曜日, 年末年始（12月29日から1月3日まで）
時間枠	9～12時, 12～15時, 15～18時, 18～21時（3時間区分）
設備	体育室2室・ミーティングルーム1室・柔道畳・卓球台・更衣室・空調等
駐車場	7台
駐輪場	原付・バイク10台, 自転車30台
利用料金	1単位【市内】1,200円 【市外】2,400円
敷地面積	2,558㎡
延床面積	880.5㎡



西調布体育館の利用実態（令和5年度）

- 年間利用者数は**約4.4万人**
- 年間使用率は**100%**, 回転率は**92.9%**
- 利用種目は, 卓球が最も多く**42%**, 次にダンス体操**18%**, 武道系（剣道・合気道・柔道・空手道・なぎなた）が**34%**

3. 西調布体育館機能移転の検討経過

西調布体育館機能移転の検討経過等

利用者の継続的な活動機会の確保のため、周辺の公共用地等を活用した代替施設の建設による機能移転を視野に、下記3つのSTEPで検討

STEP 1 周辺の公共用地の活用検討

- 現地での再整備は困難
- 市民の身近なスポーツ活動の拠点であることを踏まえ、現施設近傍の公共用地の活用を幅広く検討
- 少なくとも現行施設の敷地面積と同規模が必要



近傍の学校敷地（第三小，調布中）の活用を検討

STEP 2 近傍の学校施設の活用に向けた比較検討

- 建築計画の自由度，学習環境への影響，周辺環境への影響，利用者の利便性などの観点から比較検討



調布中の敷地活用に優位性

STEP 3 学校敷地における整備の方向の検討

- 生徒の学習環境の向上に寄与する機能を検討
- 近年の猛暑による学校の屋外プールに関する課題を踏まえ、水泳授業の安定的実施に向けたプールの屋内化と代替施設の複合化を検討



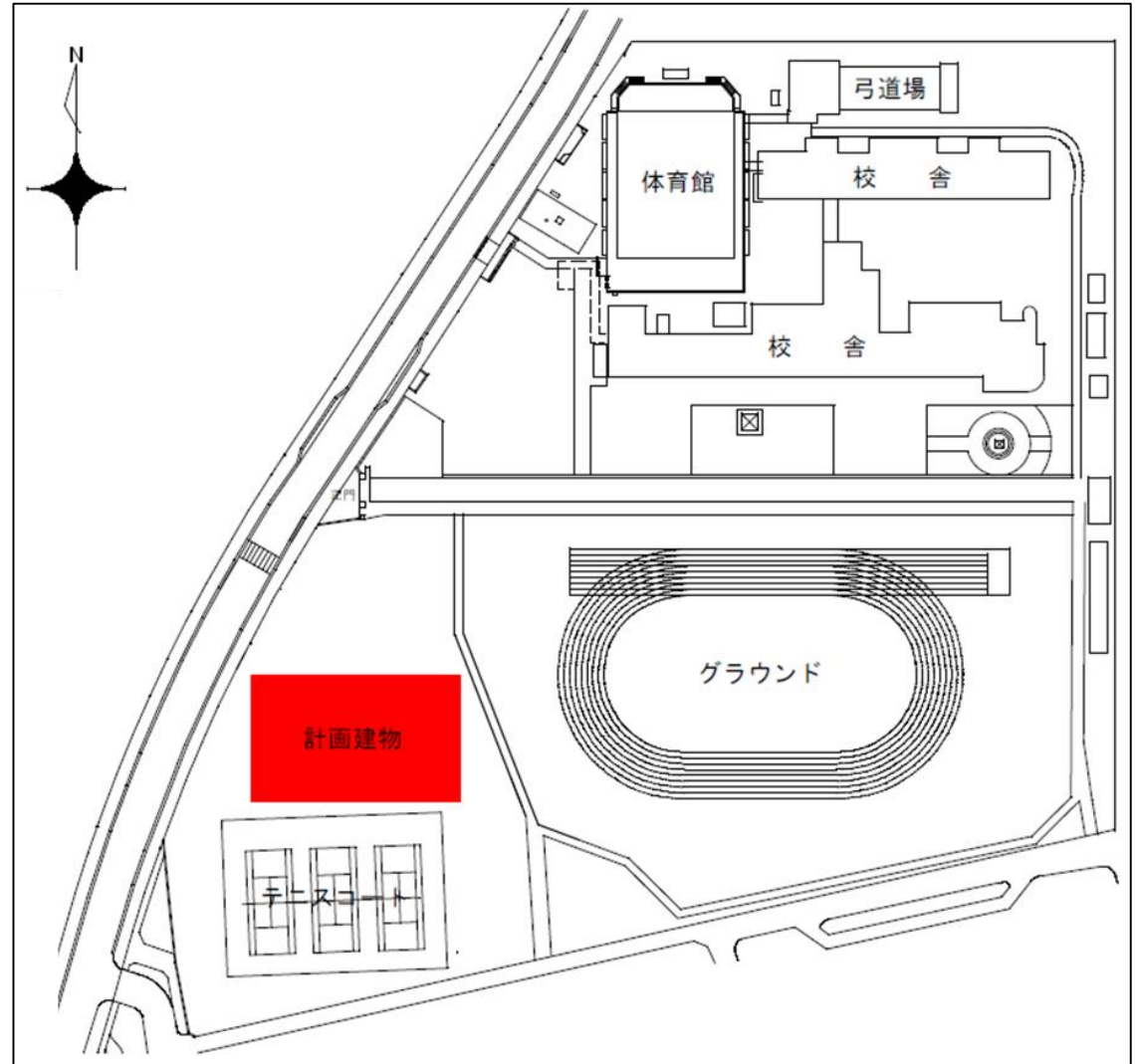
調布中の敷地を活用し、スポーツ施設（体育館）と学校施設（プール）の複合施設を整備

4. 西調布体育館機能移転に関する基本構想①

配置計画の検討

調布中学校周辺は、第一種低層住居専用地域となっており、車両動線や周辺環境への影響といった観点から、整備可能なエリアは学校の西側（都道側）に限定されます。こうした前提を踏まえ、学校環境への影響を考慮し、配置案を検討しました。

検討の結果、学校運営や植栽への影響などを考慮し、**調布中学校の既存のプールの場所への配置**を本配置案をベースに、今後、専門事業者による詳細な現地調査などを行いながら、最終的な配置場所について学校をはじめとした関係者と協議していきます。決定していきます。



5. 西調布体育館機能移転にかかる基本構想②

施設整備における基本コンセプト及び基本方針（案）

基本コンセプト

生涯にわたって誰もが気軽に健康・体力づくりに親しむことができ、
子どもたちの豊かな学びを促進する、地域と学校のスポーツ活動の拠点

基本方針

方針1 地域のスポーツ活動の拠点としての機能の充実

方針2 スポーツ活動の場としての機能の充実

方針3 誰もが気軽に健康・体力づくりに取り組める施設の整備

方針4 世代を超えた交流が図られ、地域コミュニティの活性化に資する施設の整備

方針5 地域社会と学校が連携する学びの場としての施設の整備

方針6 防災機能・安全性の確保

方針7 環境に配慮した施設の整備

6. 西調布体育館機能移転に関する基本構想③

ゾーニングの検討

生徒動線の確保や、構造上の課題などを考慮し、1階にプール、2階に体育館の方向で、今後、学校をはじめとした関係者と詳細について協議していきます。

セキュリティラインの検討

本施設が学校敷地内に整備するスポーツ施設（体育館）と学校施設（屋内プール）の複合施設であることから、市民利用と学校利用の共存ができるよう、生徒の安全を確保する適切な動線やセキュリティラインの確保、運営方法を検討します。

検討に当たっては、複合施設（体育館、屋内プール）の利用時はもとより、隣接するテニスコートの市民開放時の状況も考慮します。

事業スケジュール（予定）

項目	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
基本構想		基本構想				
基本計画		基本計画				
民間活力導入		導入可能性調査、PPP/PFI入札・提案・審査・契約など				
設計・建設				設計・建設※		

※ 工期については施設のボリュームによって精査

※ 現時点での事業スケジュールのため、今後の検討状況などによって変更となる場合があります。